

ほっと・ステーションらら5周年記念シンポジウム

重症心身障がい児者と家族が 住みよい地域をめざす — 今求められる支援とは？ —

11月3日(祝)13:45-16:30 ほっ
ぽ町田 B1 会議室1

I 基調講演

「重症心身障がい児者と
家族の暮らしを支援する」

昭和大学保健医療学部看護科
基礎看護学
准教授 田中千鶴子先生



II 主催者報告

「ほっとステーションらら
5周年を迎えて」
らら施設長 西嶋久恵さん

IV まとめ

ほっとステーションらら 理事
東京福祉大学 小林 保子さん

III シンポジウム

シンポジスト：

《医療の視点から》

豊川小児科内科医院院長 豊川達記さん

《地域支援者の視点から》

ニーズセンター花の家施設長 畠山史郎さん

《家族の視点から》

町田市障がい児・者を守る会すみれ会
会長 山内劉子さん

《市の行政の視点から》

町田市地域福祉部 次長 富岡淳一さん

質疑応答・ディスカッション

◎当日、資料代500円のご用意をお願いいたします。(受付13:20より)

主催 NPO法人 ほっと・ステーションらら
共催 東京福祉大学短期大学部小林研究室
(一部科学研究費による)
後援 ほっと・ステーションらら賛助会

お問い合わせ・参加申込み先：【裏面参照】

メール：vfg15674@nifty.com

ファックス：042-703-5668

ほっと・ステーションらら
5周年記念行事実行委員会事務局
シンポジウム担当 小林保子 宛